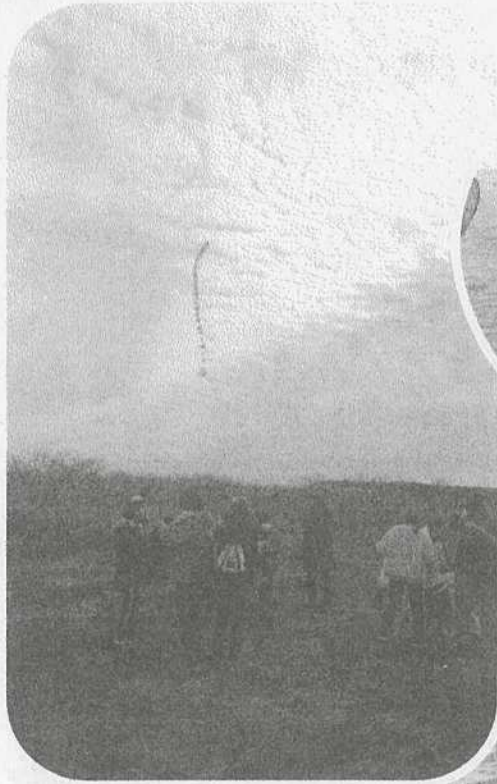


西黒部まちづくり協議会

地 域 計 画 書



令和3年5月10日

目 次

1、 西黒部地区の概要

- (I) 人口
- (II) 地域の紹介
- (III) 現状
- (IV) 主な行事
- (V) 地域の主な課題
- (VI) 地域の目標

2、 西黒部まちづくり協議会「地域計画」 別紙

- (1) 自治会部会
- (2) 安全防災部会
- (3) 福祉健康部会
- (4) 生涯学習部会

西黒部まちづくり協議会「地域計画」

1、地域の概要

(I) 人口・世帯の推移

地 区	男・女	人 口			世 帯 数		
		H23年1月	H28年1月	R3年1月	H23年1月	H28年1月	R3年1月
西 黒 部 町	男	548	506	452	377	387	380
	女	567	525	472			
	計	1,115	1,031	924			
高 須 町	男	348	319	292	248	235	238
	女	370	327	298			
	計	718	646	590			
松 名 瀬 町	男	309	273	250	214	227	227
	女	359	315	276			
	計	668	588	526			
合 計	—	2,501	2,265	2,040	839	849	845

年代別人口の推移（構成率の推移）

地 区	年代	H23年1月		H28年1月		R3年1月	
西 黒 部 町	0～14歳	113	(10.13%)	98	(9.51%)	78	(8.44%)
	15～64歳	681	(61.08%)	568	(55.09%)	484	(52.38%)
	65歳以上	321	(28.79%)	365	(35.40%)	362	(39.18%)
	計	1,115	—	1,031	—	924	—
高 須 町	0～14歳	85	(11.84%)	56	(8.67%)	55	(9.32%)
	15～64歳	412	(57.38%)	384	(59.44%)	304	(51.53%)
	65歳以上	221	(30.78%)	206	(31.89%)	231	(39.15%)
	計	718	—	646	—	590	—
松 名 瀬 町	0～14歳	66	(9.88%)	49	(8.33%)	34	(6.46%)
	15～64歳	425	(63.62%)	331	(56.29%)	285	(54.18%)
	65歳以上	177	(26.50%)	208	(35.37%)	207	(39.35%)
	計	668	—	588	—	526	—
合 計	0～14歳	264	(10.56%)	203	(8.96%)	167	(8.19%)
	15～64歳	1,518	(60.70%)	1,283	(56.64%)	1,073	(52.60%)
	65歳以上	719	(28.75%)	779	(34.39%)	800	(39.22%)
	計	2,501	—	2,265	—	2,040	—

- 松阪市統計資料 町別人口より抜粋しています。
- 年代別人口は、市統計資料による「年齢3区分人口」に基づく区分となっています。
(年少人口：0歳～14歳、生産年齢人口：15歳～64歳、老年人口：65歳以上)
- 西黒部地区の人口はこの10年間で前年比で平均2.0%程度の減少が続いています。
- 人口の構成比は、年少人口・生産年齢人口は減少し、老年人口が増加しています。

(II) 地域の紹介

松阪市の東部に位置し、櫛田川河口に広がる地域です。

田畑に囲まれ、河口には、日本でも有数の干潟があり、はまぼう群生地など自然と共存できるすばらしい地域です。

高須町には、サッカーグラウンド・グラウンドゴルフ場等の施設があります。

松名瀬町には、松阪市唯一の海水浴場もあり、潮干狩りも盛んで、県内はもちろん、他県からも多くの人を訪れる観光地として知られています。

(III) 現状

地域活動は、自治会、公民館、各種団体で構成されるまちづくり協議会を中心に「みんなが安全で安心して暮らせる西黒部」を目標に運営され、あらゆる年代層が、参加、参画でき、共感し合える行事を実施し、人と人との繋がりの大切さを学び、思いやりの心を育て、地域がひとつにまとまり行動できるように活動しています。

また、住民の健康促進の一助として、「はまぼうクラブ」の活動も貢献度は大きいです。

(IV) 主な行事・事業

【安全・安心な地域づくりを目指した取り組み】

- ・防災訓練（小学校共催）、登下校パトロール、青色回転灯パトロール、防犯灯設置補助金 など

【快適な地域づくりや住民の交流や健康づくりを目指した取り組み】

- ・健康花見大会、盆踊り大会、凧揚げ大会、敬老事業、友愛訪問、はまぼう観察会&美化活動、ふれあいツアー など

【子どもの健やかな成長や生涯を通じて学べる環境づくりを目指した取り組み】

- ・魚つかみ大会、地区体育祭（小学校共催）、趣味講座芸能発表会、文化祭（幼稚園・小学校共催）、元気学級、たんぼぼ広場 など

(V) 地域の主な課題

- ・人口減少や少子高齢化が進み、高齢者世帯や単身世帯が増え、空き家も増加傾向にあります。
- ・津波や河川の氾濫など自然災害への不安があり、永住や子孫世代の居住に対しての阻害要因になっています。
- ・若い世代や子どもの人口が減り、地域の行事や交流への参加者が減少傾向にあり、また、地域の行事・事業の変化が少なく、参加者が固定化してきています。
- ・伝統行事や伝承遊び、地域の歴史や文化などを伝えることが難しくなっているため、世代間での交流機会を増やすことで伝承の場を意識して作る必要があります。
- ・子どもの減少により、通学や遊びなど様々な場面で少数での活動が増えているため、犯罪・交通事故などの予防を地域が一体となって進める必要があります。
- ・一人暮らしの高齢者を狙った特殊詐欺や災害時などに備えるために、住民同士の交流を活性化していく必要があります。

(VI) 地域の目標

西黒部地区は海岸平野に田園風景が広がり、櫛田川河口には干潟がある自然豊かな地域です。

自然を利用したレクリエーション地区があり、このような地域の特性を活かし地域住民が協働して子供たちを豊かに育み、《みんなが安全で安心して暮らせる西黒部》に取り組めます。

2、西黒部まちづくり協議会「地域計画」 別紙

「西黒部まちづくり協議会」は西黒部町、高須町、松名瀬町の3町の自治会を中心に、公民館、老人会、自主防災組織、消防団、交通安全協会、民生委員・児童委員、スポーツ推進委員、はまぼうクラブ、東部中学校PTA、西黒部小学校、西黒部幼稚園等各種団体で構成し、平成24年4月に住民協議会として設立し、令和3年4月には住民自治協議会に移行しました。

現在は、「自治会部会」「安全防災部会」「福祉健康部会」「生涯学習部会」の4つの部会が中心となり、《みんなが安全で安心して暮らせる西黒部》を目指して活動しています。

西黒部まちづくり
 ≪みんなが安全で

★ テーマ

将来像	部会	分野	事業計画	
<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-bottom: 10px; text-align: center;"> <p>① 安全安心な 地域防災活動</p> </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-bottom: 10px; text-align: center;"> <p>② 自然環境を守り 美しいまちづくり</p> </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-bottom: 10px; text-align: center;"> <p>③ 情報の伝達が できるまち</p> </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-bottom: 10px; text-align: center;"> <p>④ 子供から高齢者まで 全ての人が健康で 楽しく暮らせるまち</p> </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; text-align: center;"> <p>⑤ 世代間を超えた コミュニケーションが できるまち</p> </div>	自治会部会		まちづくり協議会の運営全般の統括 地域の課題・問題の共有と総合調整 行政や関連機関との連携調整	
	安全防災部会	防災	自主防災組織の体系化と活動支援 防災ボランティア体験者の講座・講演会の実施 安全防災マップの作成 (危険箇所・避難場所) 防災訓練の周期・回数を増やす 防災資材・機材の見える化と準備 (砂・ブルーシート等)	
			防犯・交通安全	自治会統一の夜間パトロールの実施 (青パトの利用) 防犯に強い地域づくり 地域で子供を守る (登下校時のパトロール)
	福祉健康部会	地域交流	地域行事の見直し (子供から大人まで喜ぶ魅力ある行事) 地域行事の周知強化	
		環境美化	資源物の回収 家庭ゴミの削減啓発活動 環境マップ作り 地域の美化、清掃を行う	
		少子高齢化	地域の集会所・高齢者サロンの活用 健康診断の受診率の向上 高齢者の健康寿命を伸ばす取り組み 1人暮らし・高齢者世帯の訪問 コミュニティバス運営 子育てしやすい地域づくり	
	生涯学習部会	情報発信	各部会の活動を紹介する機関誌の発行 幼稚園・小学校勉強、生活の紹介	
		青少年育成	あいさつ運動の実施 子ども支援体制の見直し (CSの推進) 行事・学習支援のあるべき姿の追求	
		生涯学習	青少年の啓発運動 生涯学べる環境づくり	

協議会「地域計画」

安心して暮らせる西黒部》

内容・取組状況・今後の課題
<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり協議会の組織・計画・事業・予算全般について定期的に協議を行う。（理事会・各部会付議案件の協議を行う。） ・地域の課題・問題について協議し、関係部会・団体と協力し解決に向け取り組む。 ・行政機関と連携し地域づくりを進めるため、行政からの情報の受信・収集と地域への発信・展開を行う。 ・地区全体の課題・問題等で行政機関の協力が不可欠な案件について、地区を代表して働きかけを行い解決に努める。 ・行政機関から公共工事の調整協力や各種委員の選出、統計調査への協力等の要請に対応・協力する。
<ul style="list-style-type: none"> ・各町で組織されている自主防災隊の支援を行い、活動内容や指針を明確化する。（平常時、災害時の行動指針の策定） ・地震、津波、水害等のパターンに応じた避難経路の確認ができるよう訓練の繰り返しや危険箇所マップ等を町内で共有する一度作ったものを見直し、防災対策の制度を高める ・各家庭での家具の転倒防止の呼びかけ。 ・「自助」「共助」力を高め、地震、津波、水害等の災害から身を守ることができるようにする。 ・災害時（津波・地震・風水害）の家庭への連絡網の整理（防災無線役に立たない）。避難等要支援者への支援体制を構築する。 ・災害時の救助資機材・非常食の備蓄数量・保管場所の明確化一覧表の作成等、防災訓練時に点検も兼ねて使用してみる。 ・津波一時避難ビルや新たに整備される避難タワーを活用した訓練を実施する。
<ul style="list-style-type: none"> ・自治会・防災隊員により毎週金曜日夜間3名体制で実施しているが、今後、住民や子供たちを犯罪から守る為、実施方法の効果的な見直しを行う。（小学生下校時、地域の安全対策として昼間も実施したい） ・防犯灯補助金を継続し、不審者などによる犯罪が発生しない町を目指す。 ・交通安全指導員、交通安全協会西黒部支部による登校指導、自治会・老人会・自主防災隊員による下校指導を継続する。 ・通学の時間帯や狭い道でも、スピードを出して走る車が多いので、安全走行を呼びかける交通事故防止活動の展開
<ul style="list-style-type: none"> ・年間の行事計画の検討。（地域事業を開催時に参加者等へのアンケートを実施し、事業見直しに活用する） ・地域行事に積極的に参加してもらう ・ポスター等の掲示板、回覧版、まちづくり協議会だよりを活用し、地域行事や事業の周知を行い、行事等への参加を促す。
<ul style="list-style-type: none"> ・資源物の回収に引き続き、積極的に参加する。また、イベント時等に発生するゴミの分別回収を徹底する。 ・生ゴミでの堆肥作り講習会の実施及び野菜作り講習会開催 ・はまぼうの植樹と清掃、ボイステ防止看板等の設置 ・遊休農地及び道路、水路法面等へ四季の花を植栽、豊かな環境の保全やゴミの減量を推進し美しいまちづくりを目指す ・「川、海のクリーン大作戦」まちづくり協議会、自治会、地区住民の方々へ参加の呼びかけを行う
<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者が集える場所の確保と健康づくりを推進する ・高齢者が健康で楽しくすごせるまちづくり。 ・高齢者の体力アップのため、体力測定と継続できる体力づくりメニューを紹介する ・民生委員による年2回の友愛訪問と敬老事業による高齢者との交流と支えあい ・免許返納後の交通手段として、コミュニティバスを継続する為、乗車率を向上させる（利用促進の取り組みを行う） ・地域で子どもを育てる環境づくり。（地域の宝である子どもの誕生を地域全体で祝い、育む仕組みづくり）
<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり協議会だより、ポスター、回覧版による各部会の実施する事業の紹介 ・地区に掲示板を設置し、行事の情報提供 ・幼稚園だより、小学校だよりを地区回覧版により行う。
<ul style="list-style-type: none"> ・あいさつ、大人から子供へ、子供から大人へ（世代間の交流） ・コミュニティスクールを推進し、支援ボランティアの明確化など、子どもたちと地域の結び付きを強化していく。 ・子供たちに日本の主食（米）作りの体験の機会を作る（小学校5年生対象の田植え・稲刈り・お米パーティーを継続する） ・野菜栽培の研修会の実施や地域の農産物を使った調理教室などを実施する。 ・東部中育成会活動と合わせて、地域パトロールとの連動
<ul style="list-style-type: none"> ・未就学の子供たちの交流の場として幼稚園で開催されている「たんぼぼ広場」を紹介・支援する。 ・元気学級への参加者を増やす（男性の参加率を高める） ・子供から高齢者まで幅広い年代が学べる環境をつくるため、趣味クラブの活動を紹介し、参加者増加を目指す。 ・学ぶことへの“やりがい”を感じることができるイベントを開催する（地区体育祭、文化祭、芸能発表会への参加者を増やす）
<p>☆ 各部会の定期的会議開催</p>

テーマ 《みんなが安全で安心して暮らせる西黒部》

地域の課題

- ・少子高齢化が進み、高齢者世帯や単身世帯が増え、空き家も増加傾向
- ・地震・津波・台風・河川の氾濫など自然災害が不安
- ・若い世代や子どもが減少し、地域の行事や交流への参加者が減少
- ・伝統行事や地域の歴史・文化の伝承が難しく世代交流を増やすことが必要
- ・通学・遊びなど子どもたちの活動が少人数化。犯罪・交通事故などへの不安
- ・高齢者を狙った特殊詐欺や災害時など住民同士の交流が大切

目標

西黒部地区の恵まれた自然環境を活かし
地域住民が協働して子供たちを豊かに育み、

《みんなが安全で安心して暮らせる西黒部》

に取り組めます。

西黒部まちづくり協議会「地域計画」では《みんなが安全で安心して暮らせる西黒部》を実現するため、5つの地区の「将来像」を描きました。その将来像を目指し、住民の皆様や様々な団体の方々に参加いただき、4つの部会が中心となって様々な事業を実施していきます！

将来像

- ① 安全安心な地域防災活動
- ② 自然環境を守り美しいまちづくり
- ③ 情報の伝達ができるまち
- ④ 子供から高齢者まで全ての人が健康で楽しく暮らせるまち
- ⑤ 世代間を超えたコミュニケーションができるまち

自治会部会

役割

まちづくりに関わる事柄全般について、協議し、関係する部会や行政・団体とともに課題解決を行います。

主な取り組み・事業

まちづくり協議会の運営全般の統括
地域の課題・問題の共有と総合調整
行政や関連機関との連携調整

安全防災部会

役割

自主防災組織の活動支援や防災訓練の実施、防犯・交通安全に関する事業を行い、安全で安心な地域づくりのための事業を行います。

主な取り組み・事業

- 【防災関係】
防災訓練の実施
安全防災マップの作成
- 【防犯・交通安全関係】
青色回転灯/パトロール(青パト)
登下校パトロール
防犯灯設置(補助金)

福祉健康部会

役割

住民の交流事業の見直しや環境美化、少子高齢化に対応するための健康づくりや高齢者見守り等の事業を行います。

主な取り組み・事業

- 【地域交流】
健康花見大会 盆踊り大会、
凧揚げ大会、ふれあいツアー
- 【環境美化】
資源物回収
はまほう観察会&美化活動
- 【少子高齢化】
敬老事業
友愛訪問
ハッピーベイビー事業 **NEW**

生涯学習部会

役割

幼稚園・小学校と連携して子供たちの健やかな成長を目指す事業や生涯を通じて学べる環境づくりを目指した事業を行います。

主な取り組み・事業

- 【情報発信】
まちづくり協議会だよりの発行
小学校・幼稚園のたよりの回覧
- 【青少年育成】
魚つかみ大会、文化祭、たんぽぽ広場
- 【生涯学習】
地区体育祭
趣味講座芸能発表会
元気学級

西黒部まちづくり協議会 西黒部地区計画 アンケート結果

地域計画の見直しに際して、まちづくり協議会の取り組みの参考にさせていただくためにアンケートを実施しました。今回の地区計画では、それぞれの取り組みに対して、認知度が低いものは、より地域の皆様に知っていただき、参加していただけるように、重要度が低いものは、より有益な取り組みにしていけるようにという視点で、地域にお住いの方「みんなが安全で安心して暮らせる西黒部」を目指し、見直しを行いました。

アンケート実施期間 令和2年12月1日～令和2年12月25日
 アンケート対象者 まちづくり協議会評議員・役員、小学校PTA、高齢者サロン、趣味クラブ関係者
 配布総数 100件 回答数 84件（回答率 84.0%）

●回答者の状況（年代・性別）

	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	不明	全体
男性		6	2	15	11	1		35
女性	6	11	5	5	13	4		44
不明		1			3		1	5
全体	6	18	7	20	27	5	1	84

●回答者の状況（職業別） ※複数回答有

	農家	漁業	自営業	会社員	公務員等	パート等	専業主婦	その他	無職	不明	計
計	10	3	7	16	4	13	13	1	23	1	91

●日常の主な交通手段は？

	自動車	バイク等	自転車	不明
60歳未満	31			
60歳以上	45	3	3	1
不明				1
全体	76	3	3	2

●まちづくり協議会からのイベント案内を知っているか？

	知っている	知らない	無回答	計
全体	76	6	2	84
60歳未満	25	5	1	31
60歳以上	51	1	0	52
年代不明	0	0	1	1

●地域活動に関心があるか？

関心があり積極的に参加している	37	44.05%
関心があるが積極的に参加していない	24	28.57%
関心はないが付き合いで参加している	9	10.71%
関心はないし関わりたいとも思わない	6	7.14%
無回答	8	9.52%

●性別、年代を問わず意見が反映されていると思うか

思う	13	15.48%
思わない	23	27.38%
わからない	43	51.19%
無回答	5	5.95%

●定住者を受け入れるべきか？

思う	44	52.38%
思わない	10	11.90%
わからない	28	33.33%
無回答	2	2.38%

●他地域との交流を行うべきか？

思う	41	48.81%
思わない	7	8.33%
わからない	34	40.48%
無回答	2	2.38%

●今後も居住したいか

思う	66	78.57%
思わない	3	3.57%
わからない	15	17.86%

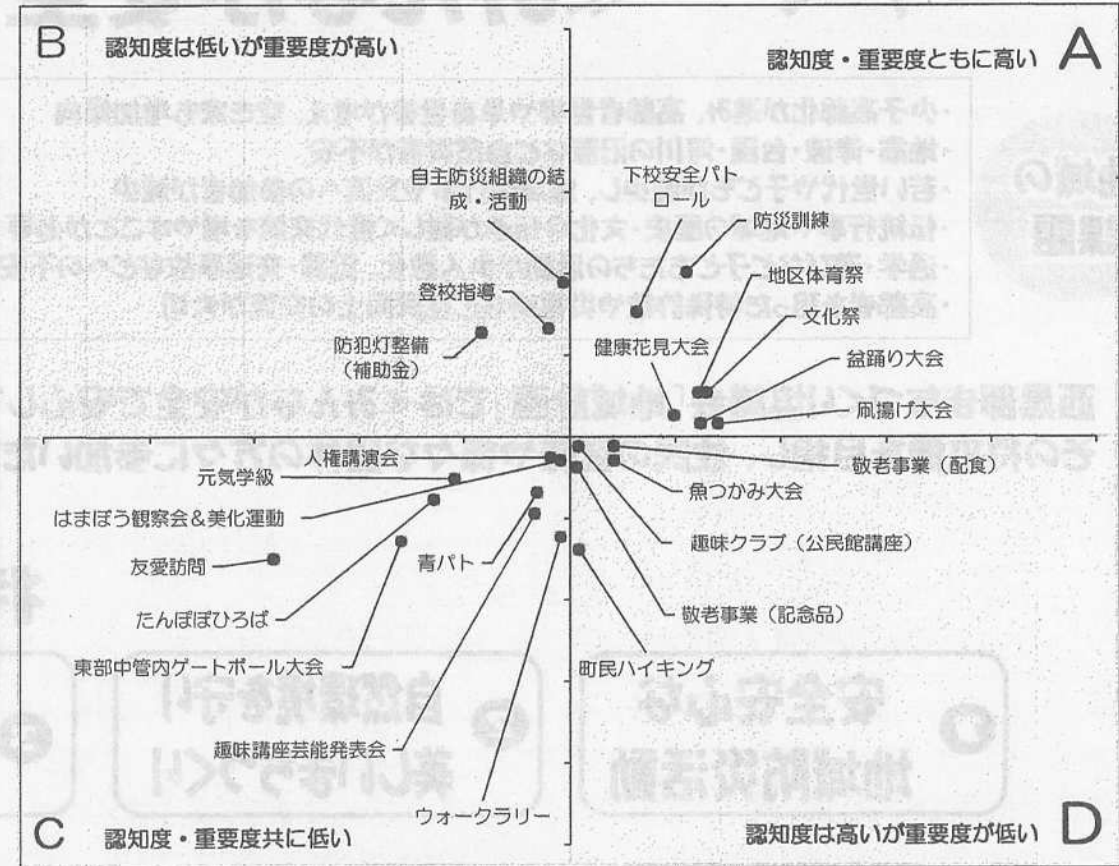
●子供（孫）にも住んでいてほしいか？

思う	38	45.24%
思わない	17	20.24%
わからない	28	33.33%
無回答	1	1.19%

●地域への愛着はあるか？

ある	64	76.19%
ない	5	5.95%
わからない	15	17.86%

●西黒部まちづくり協議会が行う活動・事業について（事業ごとの認知度・重要度の分散状況）



- (低) — 認知度 — (高)
- A 認知度・重要度ともに高い**
 【安全防災】 下校安全パトロール、防災訓練
 【自治会・福祉】 健康花見大会、盆踊り大会、凧揚げ大会
 【生涯学習】 地区体育祭、文化祭
- B 認知度は低いが高重要度が高い**
 【安全防災】 自主防災組織の結成・活動、登校指導、防犯灯整備（補助金）
- C 認知度・重要度ともに低い**
 【安全防災】 青パト
 【自治会・福祉】 友愛訪問、はまぼう観察会&美化運動
 【生涯学習】 元気学級、たんぼひろば、東部中管内ゲートボール大会、趣味講座芸能発表会、ウォークラリー、人権講演会
- D 認知度は高いが重要度が低い**
 【自治会・福祉】 敬老事業（配食）、敬老事業（記念品）、町民ハイキング
 【生涯学習】 趣味クラブ（公民館講座）、魚つかみ大会